

第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会

趣 意 書

会 期： 2022年6月10日（金）～ 12日（日）

会 場： グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール

会 長： 岡本 愛光（東京慈恵会医科大学産婦人科学講座 主任教授）

ご協賛・ご協力をお願い

謹啓 時下、貴社におかれましては益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。日頃より本学会への格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、このたび、第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会を 2022 年 6 月 10 日（金）～12 日（日）に、グランドプリンスホテル新高輪において開催する運びとなりました。

公益社団法人日本臨床細胞学会は、がんの診断とスクリーニングを目的とする細胞診検査を担当する細胞診専門医と細胞検査士で構成される学術団体であり、細胞診専門医は婦人科医をはじめ外科医、内科医などの臨床医と病理医として、また細胞検査士は 1 万 1 千人を超える会員を有する臨床検査技師で構成され、今回の総会においても 5,000 名を超える参加を見込んでおります。

本大会のメインテーマを「Rapidly Advancing Cytology: Harmonizing Current Standards and New Technologies」としています。ゲノム診療時代における細胞診のあり方を検討し、分子細胞学的研究、AI、細胞の自動診断などの新しいテクノロジーの導入、また医療技術の発展に伴った機器の革命などによる新しい細胞診断法などの最新技術を、現在の細胞診と調和・融合(Harmonization)させ発展(Advance)させるきっかけとなるような学術講演会にしたいと考えております。

本大会の運営につきましては、本邦における新型コロナウイルスの拡大状況やその他の社会的情勢を踏まえ、充実した内容でありながら会員の皆様が安心して参加出来るような形式で行うことを旨としたいと思います。現時点では Web の利点と face to face の利点を最大限に取り入れた、新時代の開催形式を検討しております。

しかしながら、参加者からの会費だけではまかないきれないのが現状でございます。本大会の内容をより充実させるためにも、各方面からのご支援、ご協力を仰ぎたいと存じます。

つきましては、諸経費ご多難の折、誠に恐縮ではございますが、本大会の趣旨にご賛同いただき、何卒格段のご配慮を賜りたくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、COVID-19 のなか皆様のご健康をお祈り申し上げますとともに、貴社の益々のご発展を祈念申し上げます。

謹白

2020 年 9 月吉日

第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会

会長 岡本 愛光

(東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 主任教授)



開催概要

1. 会議の名称 : 第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会
2. 代表者(会長) : 岡本 愛光 (東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 主任教授)
3. 開催期間および開催場所
会期 : 2022年6月10日(金) ~ 12日(日)
会場 : グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール
〒108-8612 東京都港区高輪 3-13-1
4. メンテーム : Rapidly Advancing Cytology : Harmonizing Current Standards and New Technologies

5. 趣旨と目的

本春期大会では、各種講演・セミナーなどのセッションを企画し、研究成果について発表および討議を行います。

本大会参加者に対し、より質の高い医療をめざした情報を提供することにより、社会に貢献することを目的としています。

6. プログラム (案)

- ・特別講演
- ・会長講演
- ・招請講演
- ・要望講演
- ・教育講演
- ・各種シンポジウム
- ・各種ワークショップ
- ・グローバルシンポジウム
- ・一般演題
- ・スライドセミナー
- ・市民公開講座
- ・医療安全、感染対策、医療倫理の各講習会
- ・専門医会、検査士会

7. 第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会組織

会 長	岡本 愛光	東京慈恵会医科大学産婦人科学講座
副会長	小田 瑞恵	こころとからだの元氣プラザ
	阿部 仁	がん研有明病院 臨床病理センター
名誉会長	安田 允	東京慈恵会医科大学産婦人科学講座
プログラム委員長	山田 恭輔	東京慈恵会医科大学産婦人科学講座
実行委員長	竹中 将貴	東京慈恵会医科大学産婦人科学講座
事務局長	柳田 聡	東京慈恵会医科大学産婦人科学講座
副事務局長	小曾根 浩一	東京慈恵会医科大学産婦人科学講座
	飯田 泰志	東京慈恵会医科大学産婦人科学講座
顧問	佐々木 寛	千葉徳洲会病院

8. 参加予想人数 : 6,000 名

9. 大会事務局

東京慈恵会医科大学産婦人科学講座
〒105-8461 東京都港区新橋 3-25-8

10. 運営事務局

株式会社幕張メッセ・事業企画課
〒261-8550 千葉市美浜区中瀬 2-1
TEL : 043-296-0623 FAX : 043-296-0529
E-mail : info@jsc2022.jp

11. 透明性ガイドラインについて

本大会は、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、「企業活動と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、各社が本大会へ支払う寄付金・共催費等が、各社のウェブサイト等を通じて公開されることについて、承諾いたします。

共催セミナー 募集要項

本大会では以下のとおり共催セミナーを募集致します。なお、日時・会場・セミナー内容については、事務局にて検討・最終調整致しますので、ご希望に添えない場合もございます。予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

1. 共催セミナー開催概要（予定）

クラス		A	B	C
席数		約 480 席	240 席-300 席	180 席以下
日程	11 日 (土)	3	4	2
	12 日 (日)	3	4	2
セッション時間		60 分		
共催費（税込）		1,980,000 円	1,540,000 円	1,320,000 円

※申込状況やプログラム調整により、開催会場やセミナー数を変更する可能性があります。

※基本的にお申込み順で受付致します。

2. 共催費に含まれるもの

◇会場費（控室含む）

◇音響・照明・映像機材使用料など

（会場 PC オペレーター 1 名、スクリーン、プロジェクター、レーザーポインター等）

なお、上記以外の「共催費に含まれないもの」については、会期前（4 月頃）に「オプションの申込み」のご案内させていただきます。オプション手配分は、大会終了後に運営事務局よりご請求書をお送り致します。

※共催費に含まれないもの（オプション手配の例）

◇飲食代（セミナー参加者用お弁当、司会・座長・演者用飲食など）

◇看板、氏名掲示など

◇司会・座長・演者にかかる諸経費（謝礼、交通費等）

◇運営人件費（入口での資料・お弁当配布、会場内アナウンス、進行係など）

◇オプション機材費（試写用機材、収録、通訳機器など）

◇その他

3.お申込み方法

所定の「共催セミナー申込書」に必要事項をご記入のうえ、2022年1月31日(月)までに FAX またはメール添付にてお申し込みください。お申込書受領後、請求書を発行いたしますので、指定の期日までに お振込みください。

4.注意事項

申込書の受領をもって正式なお申込みとさせていただきます。

基本的にお申込み後のキャンセルはお受けできませんが、やむを得ない事情で学会が中止となった場合は、共催費を全額返金させていただきます。

ハイブリッド開催となった場合の Web 開催会期中の配信等については、追ってご案内させていただきます。

日時・会場・セミナー内容については、学会事務局にて検討・最終調整させていただきます。お申し込み時にご希望いただいた内容に添えない場合もございますので、予めご了承ください。

1 社で複数回の開催も可能です。

セミナーの司会・演者候補の先生が未定の場合は、未定とご記入ください。

司会・座長・演者候補の先生方への依頼は各社にて行なってください。

5.今後のスケジュール（予定）

2022年

1月31日	共催セミナー申込み受付締め切り
2月中旬	日時・会場 決定のご連絡
3月初旬	テーマ・司会・座長・演者の確定情報をお知らせください ※演者の抄録文のご提出は不要です。
4月初旬	オプション手配（機材・飲食）申込受付開始
5月上旬	オプション手配（機材・飲食）締切
学会終了後	オプション手配分のご請求書を送付 ※運営事務局（株式会社幕張メッセ）へのお振込みとなります。

企業展示・書籍 出展募集要項

大会の会期中、会場内での「医薬品・機器展示コーナー」を企画しております。本展示コーナーは、参加者により質の高い医療をめざした情報を提供することによって社会に貢献することを目的としています。

医療関連の機器・薬品・試薬などを製造または取り扱う企業・団体、本学会に関連する書籍を取り扱う企業等の出展を募集いたします。

1.出展料

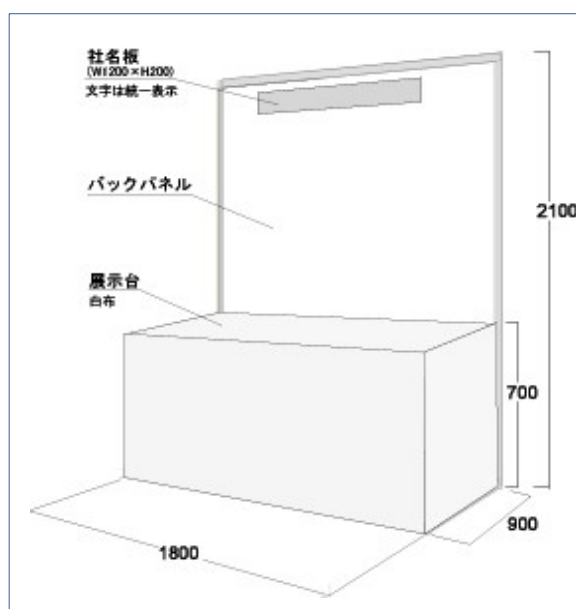
パッケージブース	1 小間あたり	¥ 275,000-(税込)
スペース渡し	1 小間あたり	¥ 275,000-(税込) ※4 小間以上での申込みとなります。
書籍	テーブル(W1,800×D600)1 本あたり	¥ 11,000-(税込)

2.パッケージブースの仕様

- ・バックパネル（押しピン・フック可）
- ・展示台（平机に白布）
- ・社名板（社名の字体は統一）
- ・袖パネル無し

《有料オプション備品：例》

- ・PC 等用の電気、コンセント
- ・仮設電源工事費
- ・アームスポット
- ・カタログスタンド など



※ 展示会場についての詳細（基礎仕様以外の仮設電源工事費、照明およびコンセント等の備品などの有料オプションの要・不要）は、後日、「出展者へのご案内」にて別途ご希望をお伺いいたします。

※ 電力・その他オプションの料金は会期後に一括ご請求いたします。

3.申込み方法

所定の「医薬品・機器展示出展申込書」または「書籍展示申込書」に必要事項をご記入のうえ、2022年1月31日(月)までに FAX またはメール添付にてお申し込みください。

※小間数に限りがございますので、スペースの上限に達しましたら締切らせていただきます。

※展示物等が本大会の趣旨にそぐわない場合は、出展をお断りすることがあります。

- ・お申込書受領後、請求書を発行いたしますので、指定の期日までにお振込みください。
- ・なお、会期中で使用されましたオプション備品・電源仮設料金・電気使用料などは、会期終了後に別途ご請求いたします。

4.小間の割り当て

出展申込み締切後、出展物の種類・形状・重量・小間数などを考慮のうえ、出展者にご案内します。

※出展者説明会は行ないません。

※会場の規定により、スペース・高さなどに制約がありますので予めご了承ください。

5.展示会の変更・中止について

不可抗力またはやむを得ない事情が発生した場合、主催者は開催の中止を含め、会期・開催時間等の変更などの対応を取る場合があります。開催中止の場合、出展料は全額返金致しますが、それまでに出品者側で要した費用については出品者側の負担となりますので、ご了承ください。

ハイブリッド開催となった場合の Web 学会サイト内での展示会の実施については、追ってご案内させていただきます。

6.注意事項

本大会における出展物の管理は出品者が責任を持つものとし、事務局は展示期間中の出展物の盗難・紛失・火災・損傷など、不可抗力による出展物の損害に対する補償などの責任については一切負いません。出品者については、本大会の発表会場および大会プログラムへの参加資格がないため、プログラムの聴講等を希望される場合は、必ず学会の参加登録（有料）を行ってください。

展示会場では必ず「出展者証」の着用をお願い致します。

7.搬入・搬出（予定）

	日	パッケージブース	スペース渡し	書籍
搬入・準備	6/10(金)	14:00～19:00	9:00～19:00	14:00～18:00
	6/11(土)	7:00～9:00	7:00～9:00	7:00～8:30
展示会開催	6/11(土)	9:00～17:00		
	6/12(日)	8:30～15:30		
撤去・搬出	6/12(日)	15:30～21:00		

※上記は現時点での予定ですので、後日配布する出展マニュアルで確定の時間を必ずご確認ください。

8.今後のスケジュール（予定）

2022年

- 1月31日 出展申込み受付締め切り
- 2月下旬 出展マニュアル・小間割り図配布
- 4月下旬 オプション手配申込み締め切り
- 学会終了後 オプション手配分のご請求書を送付

※運営事務局（株式会社幕張メッセ）へのお振込みとなります。

プログラム集 広告掲載募集要領

本大会のプログラム集を発行するにあたり、各社からの広告掲載を募集致します。なお、お申込みは受付順となりますので予めご了承ください。

1. 広告募集要項

掲載料・募集枠数：

掲載枠	掲載料（税込）	募集数
表4（裏表紙） ※カラー	275,000 円	1
表2（表紙の裏面） ※モノクロ	165,000 円	1
表3（裏表紙の裏面） ※モノクロ	165,000 円	1
後付 1 ページ ※モノクロ	110,000 円	4
後付 半ページ ※モノクロ	88,000 円	10

抄録集版型：A4変形判（210 mm×280 mm）

発行部数：6,000部（予定）

媒体制作費（予定）：¥2,000,000.-

広告料総額（予定）：¥1,925,000.-

2. お申込み・お支払いについて

申込締切日：2022年1月31日（月）

申込方法：所定の「広告掲載申込書」にご記入の上、期日までにFAXまたはメール添付にてお申込みください。既に、他社にてお申込みいただいている枠の場合は、運営事務局よりご連絡致します。

お支払い：お申込書受領後、請求書を発行致しますので、指定の期日までにお振込みください。

3. 広告版下送付について

原稿締切日：2022年3月31日（木）

入稿原稿：完全版下（PDFまたはイラストレーター）

送付先：第63回日本臨床細胞学会総会春期大会 運営事務局
株式会社幕張メッセ・事業企画課内
〒261-8550 千葉市美浜区中瀬 2-1
TEL: 043-296-0623 FAX: 043-296-0529
Email: info@jsc2022.jp

寄付 募集要項

- 寄付の目的 : 第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会運営のため
- 募集期間 : 2020 年 7 月～2022 年 6 月 9 日
- 募集額 : 7,000,000 円
- 寄付申込方法 :
趣旨にご賛同賜りご協力いただける場合は、所定の『寄付金申込書』にご記入のうえ、運営事務局まで FAX またはメール添付にてお申込みください。
- 寄付金振込先 :

銀行名	三菱 UFJ 銀行
支店名	虎ノ門支店 (041)
口座番号	1228194
口座名義	第 63 回日本臨床細胞学会 春期大会 代表 岡本愛光

※寄付のお申し込みにつきましては、請求書の発行はございません。
入金確認後、領収書を発行させていただきます。

■収支計画書

収入の部		支出の部	
1.参加費	63,450,000	1.事前準備経費	14,257,740
事前 13,000 円×3,000 名	39,000,000	演題処理関係費	1,485,000
当日 15,000 円×1,500 名	22,500,000	抄録集・プログラム集関係費	1,870,000
会員懇親会事前 5,000 円×200 名	1,000,000	ホームページ制作・広報費	983,400
当日 6,000 円×150 名	900,000	プログラム検索アプリ費	770,000
プログラム集販売 1,000 円×50 部	50,000	事前参加登録関係費	2,939,200
		制作物関係費	3,385,800
2.共催セミナー	22,880,000	会議費	2,000,000
セミナーA 1,980,000 円×4 枠	7,920,000	発送費・消耗品費	824,340
セミナーB 1,540,000 円×8 枠	12,320,000		
セミナーC 1,320,000 円×2 枠	2,640,000	2.当日運営費	92,891,943
		会場費〔グランドプリンス新高輪〕	32,339,532
3.企業展示	19,470,000	音響照明費	3,608,000
機器展示 275,000 円×70 小間	19,250,000	映像機材費	13,570,293
書籍展示 11,000 円×20 本	220,000	看板・装飾費	1,813,900
		機器展示・ポスター会場設営費	5,395,500
4.プログラム集広告掲載料	1,430,000	運営人件費	7,013,600
表 3 165,000 円×1 社	165,000	運営諸経費	1,045,000
表 4 275,000 円×1 社	275,000	講師招聘費・謝金	7,630,000
後付 1 頁 110,000 円×1 社	110,000	会合関係費	15,852,650
後付半頁 88,000 円×10 社	880,000	全体運営管理費	4,623,468
		3.事後処理費	550,000
5.補助金・助成金	6,800,000	会計監査費	550,000
日本臨床細胞学会補助金	6,800,000		
		4.予備費	6,530,317
6.寄付金	7,000,000		
企業・団体・個人	7,000,000	5.日本臨床細胞学会補助金返金	6,800,000
合計	121,030,000	合計	121,030,000

お申込み・お支払いについて

趣旨にご賛同賜りご協力いただけます場合は、各申込書に必要事項をご記入のうえ、運営事務局まで FAX またはメール添付にてお送りください。

1.お申込先・お問合せ先

第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会 運営事務局
株式会社幕張メッセ・事業企画課内
〒261-8550 千葉県美浜区中瀬 2-1
TEL: 043-296-0623 FAX: 043-296-0529
Email: info@jsc2022.jp

2.お支払い口座情報

各種お申込書受領後、運営事務局より請求書を発行いたしますので、下記指定口座にご入金いただきますようお願いいたします。

銀行名	三菱 UFJ 銀行
支店名	虎ノ門支店 (041)
口座番号	1228194
口座名義	第 63 回日本臨床細胞学会 春期大会 代表 岡本愛光

※寄付のお申し込みにつきましては、請求書の発行はございません。